

別紙 2 - 2

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 8 月 25 日 (18:00 ~ 19:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	伊達、福田、赤尾、藤原、川口、池田、宮川、岩倉、栗田、桜井、常岡、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	1 人	3 人	14 人

前回の改善計画	利用開始前に得た利用者の情報を簡潔にまとめた物を、デイルームの記録机にある利用者健康管理票の横に置き、職員間で共有する。また、利用者に関わっていく中で、職員が気づいたことや、新しく得た情報を書き足していくことで、その利用者のいろいろな面を知り、深く理解できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	関わり始めた当初の情報に、複数の職員が関わる中で収集した事柄を追加していくことでその方を知り、マッチした対応が取れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	3	1	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	10	2	2	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	1	2	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	9	3	2	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>出勤の際、連絡ノートに目を通し利用者の状況を知る。また、家族からの要望の把握をしている。</p> <p>帰宅願望が強い時、声かけや散歩で気持ちを穏やかにすることが出来た。</p> <p>ケアマネージャーからの利用者の情報をまとめてそれを職員が共有し、ポイントを確認出来た。</p> <p>利用者本人がまだ馴染めていない時に、色々と考え工夫をして声かけや対応が出来た。</p> <p>ケアマネージャーが自宅を訪問し、家族介護者の気持ちをくみ取り、事業所での取り組みや、時には他の利用者の実例を交えて、その方に合うと思われる利用の仕方を提案している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者がまだ馴染めていない時期の接し方に戸惑うことがある。</p> <p>利用者が不穏な時、なかなか上手に対応出来ていない。</p> <p>家族の不安を受け止める関係づくりが不十分だと感じる。</p> <p>職員個々のスキルや出勤日数の違い等で利用者に対する理解や対応に差が生じている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>新規利用者とのコミュニケーションや対応の中で、上手くいったことや、そうでなかったことを職員間で共有し、その方の接し方のポイントを探る。また、不穏が大きくなる前に話題を変えたり、別の職員に対応してもらおう等の見極めができるように指導する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	4人	5人	14人

前回の改善計画
職員全員が、統一したケアを実施できるように、通い、通いと泊りの併用、訪問のみ、それぞれ3パターンのケアプランに職員が目を通し、欄外に押印する。業務の隙間時間に利用者それぞれのケアプランを再度確認するように働きかける。特に新規利用者は情報が少ないため、関わっていく中で、得たことをふくらませて、プランに活かしてケアに実践につなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
職員全員が、ケアプランに目を通し、確認印を押印することが出来た。新規利用者は利用当初、情報が少ないため、職員が関わっていく中で工夫を重ね、その方が穏やかに過ごせる接し方が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	7	3	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	6	2	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	6	2	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	4	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
病院や老健からの利用者の受入れについて、利用者本人の一番の希望は、「家に帰りたい。」である。在宅生活を支える位置づけとしての小規模多機能は、スムーズにその希望に移行できる柔軟な対応が取れている。 利用者のADL向上に伴って車椅子から歩行器へ移動手段を変更し対応した。 利用者の趣味や嗜好への対応を行っている。(地域の手芸教室やカラオケ教室の送り迎え等) 外出を望まれる利用者には、近隣の散歩やドライブに出掛けるなどの対応を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者の希望する暮らし方について、家族の介護力や事業所で行っている対応が追い付いていない面がある。 利用者と家族の希望が一致しない事があるため、利用者との心の交流を大切に対応している。 意思表示が難しい利用者が何を望まれているかをくみ取る力が全体的に低い。(はっきりと意思表示をされる利用者の方に目が行きがちになっている。)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ケアマネージャーが中心となり、利用者本人がどのような暮らし方を望んでいるかを聞き取る。また、利用者の自宅での過ごし方を知り、その方がやりたいことを家族にも理解してもらう。そのうえで事業所としての関わり方を工夫し支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況 チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	4人	2人	14人

前回の改善計画
ある程度の情報でケアを行うことで満足せず、利用者本人の何気ない言動や、家人と職員の会話の中で、利用者本人の歴史に触れることができる場合もある。そのあたりを糸口として、本人をさらに理解してケアにプラスできるように心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果
帰りたい、外に出たい。と言われる利用者が、エレベータ前に集まって来られることが頻繁にある。そんな時、職員が横に座って利用者の思いを聴くことで、感情の変化に触れることができ支援の幅が広がった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	9	3	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	11	0	1	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	6	2	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	1	1	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	3	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者の気持ちを察したり、体調の変化に気づきそれらを共有すること。 コミュニケーションを通じて生活歴を聴き、日々のケアに活かしている。例えば、オアシス宝塚を勤めていた会社だと思っている利用者には、事業所内の清掃や見守り等の役割を通して張り合いのある過ごし方が出来ていると思う。 自宅での生活スタイルに合わせた過ごし方を提供している。例えば、朝食時間に起床出来ない方は、食事時間をずらして、落ち着くことの出来る席で摂ってもらっている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>全ての利用者の以前の暮らし方の細部を把握すること。利用者宅を知らない職員もいる。 以前の暮らし方を深く理解していなかった。 利用者本人の思いより、時に家族の希望の方が優先されることがあるため、本当に利用者本人が望む暮らし方の支援ができていのかと思うことがある。 職員会議等で利用者の声にならない声の言語化することがあまり出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員が認知症の高齢者等の感情や訴えを粘り強く聴くことで、表情の変化や穏やかさを取り戻すように接していく。その中で、その方が以前から大事にしている思いに触れ、気持ちを理解していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	6人	14人

前回の改善計画	管理者、ケアマネが中心となり、特に独居の方については、自宅を管轄している民生委員等に協力を得て、利用者本人を支えていくことができる関係を築いていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	管理者が地域の民生委員の会議等に出向き、地区ごとの担当者の把握に努めた。しかし、利用者の日常生活の中で、民生委員の関わりが薄いケースもある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	4	3	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	6	4	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	3	4	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	7	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご近所の方とのつながりを大切にしている。通いの送迎の際、ご近所の方とあいさつを交わし、ちょっとした会話の中で普段からの利用者本人との関わりを察することが出来ている。(子や兄弟の支援状況の把握)</p> <p>毎月第二火曜日に開催される第四地区の美座会館での茶話会や、小浜まち協会館での手芸教室やカラオケ教室への送り迎えを通して、地域での楽しみへの参加支援が出来ている。</p> <p>毎年、小浜皇大神社秋祭りの小浜だんじりが1階の駐車場に立ち寄り、利用者にだんじりのお披露目を行っている。</p> <p>事業所が接していない時間の本人の過ごし方については、本人からの自宅での出来事を聞く中で確認したり、ご近所の方々から教えてもらうこともある。</p> <p>利用者本人が受診するため、家族介護者が付き添えなかったため民生委員に同行してもらっている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地区担当の民生委員との顔合わせはしているが、利用者の暮らしの中での連携がうまく取れていない。</p> <p>利用者本人の夫婦関係や、親子関係がうまくいっていないと感じ取れるケースについて、ケアマネージャーとして、本人の意向に沿ったサービス内容の見直しや、利用回数の変更などを提案するが意思疎通が上手くいかないことで希望に答えられないことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者本人が暮らしの中で必要な公共料金の支払いなどを手助けすることで、自発的な社会との関わりが途切れないように支援する。また、友達に会うなどの交友関係が続いている方は、その時の様子を聴くことで心の動きや思いを感じ取り、今後のコミュニケーションの幅を広げていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	5人	14人

前回の改善計画	事業所のできる支援では十分ではないので、地域の社会資源の活用をすでに始めている。(例：近隣小学校横の公民館での茶話会参加や、同小学校でのグラウンドゴルフ参加など、これからも地域に働きかけ、利用者が主体的に輝ける場を広げたいと考えます。また、当事業所をもっと知って頂き、地域に貢献できることを模索していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	オープンカフェの開催で、地域住民に開かれた事業所の取り組みを行っている。また、利用者の近所の方々が事業所の行事に参加することで知って頂く機会を設けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	3	4	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	2	3	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	9	1	3	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	1	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>茶話会や手芸教室の参加支援を行っている。</p> <p>利用者、家族の希望に答えての利用形態を柔軟に提案している。利用当初に事業所に来ることを拒まれる利用者については、訪問から開始し、家族と一緒に少しお茶を飲みに来る感覚で来所してもらったり、病院等から自宅に戻る際に、本人の状態や介護者の負担も考慮し、事業所で連泊ののちに自宅と事業所を行き来するような対応を取っている。</p> <p>職員との関わりも密で、利用者の声も聴けている。</p> <p>独居の利用者が台風接近のため、自宅で過ごすことに不安を感じたので急遽泊りの利用に切り替えた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者の思いをかなえることが十分に出来ていない。</p> <p>現実的に出来ない事もあれば、介護者で対応しきれないこともあるため。</p> <p>要介護度や家族の介護力に応じて、利用形態や利用回数を定めているが、必ずしも適切な提供とは言えないケースもある。</p> <p>介護記録の書き方について、職員間で検討し記載内容については共有できている。しかし、日々の記録の中で日課的な記述になることもあり統一出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>病院や老健等から在宅生活に戻る際に、利用者本人の状態や家族介護者の介護負担を考慮し、通いと泊りを組み合わせて提案する。利用者、家族の生活のペースに合わせて利用日数を変えるなど柔軟な支援を行う。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	3人	9人	14人

前回の改善計画

以前、近隣小学校で行われた認知症キッズサポーター養成講座に関わらせて頂いたことをきっかけに、同小学校の4年生との交流が図れたが、継続できていない。そのあたりの関わりを再度働きかけるとともに、シニアボランティア等の受け入れなど、別のアプローチも考えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

第四地区の自治会連合会と福祉避難所の事業所で、秋に実施する避難所開設訓練に向けて、打ち合わせを重ねている。その中で、近隣の福祉避難所施設と地域貢献の在り方について意見交換を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	6	7	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	0	3	9	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	2	1	9	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	0	5	8	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

しばしば、宝塚市などからの紹介で高齢者が相談や見学に訪れることがある。
利用者のご近所の方々が行事に参加されている。
第四地区円卓会議で、自治会・施設関係者・宝塚市職員・社協・地域包括・警察等と秋に行う避難所開設訓練に向けての協議を行っている。
福祉用具業者と福祉用具機器の提案や点検を通して、要望を伝えたりアドバイスを受けている。また、オープンカフェでリハビリ機器を近隣の方や利用者に体験してもらった。
コミュニティ美座のふれあい喫茶みぎに毎月第二火曜日に参加し、利用者がハーモニカを演奏し、それに合わせ地域の方々が歌われている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

管理者から、事業所としての地域との関わりを伝達しているが、パート職員は参加する機会が少ない。
利用者が地域のさまざまな活動に参加することが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域貢献活動として、第四地区の自治会連合会を中心に、近隣の福祉避難所等と協力して、今秋に避難所開設訓練を行う。また、美座会館での福祉体験会等に協力する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	4人	7人	14人

前回の改善計画	<p>管理者等が中心となり、家族介護者や地域の方の窓口になっているため、非常勤職員からは、直接接する機会がない等の意見が出ている。それらの職員も家族介護者の来所の際など、限られた機会を有効に活用し、何気ない家人との会話の中から、気持ちをくみ取り、職員間で共有していきたい。また、管理者等が地域の催し等に参加し、得た情報やニーズを職員にも落とし込み、事業所として取り組めることを考え、地域に発信していくこと。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>利用者、家族からの意見や要望に出来る限り対応するように努めている。非常勤職員も利用者の様子等について家族に適切に伝えている。福祉避難所として自治会等との協働で避難所開設訓練に向け取り組んでいる。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	3	4	6	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	4	3	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	5	5	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	2	4	7	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>近隣自治会等と福祉避難所事業所で、11月の防災訓練に向けて打ち合わせを行っている。 利用者に関しての意見や苦情は理解して反映する事は出来ている。 宝塚市社会福祉法人連絡協議会主催の実務者によるテーマ部会で、地域に貢献できる「防災の取り組み」について各事業所の実践を踏まえ何が出来るかを考えている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>4月からオープンカフェを開催しているが地域の方々の参加が少なく、事業所がイメージしている形(家族介護者が気軽に立ち寄り会話する中で、共感し気持ちを軽くする場になっていない。) 小規模多機能としての対応(例えば、夜間帯における訪問サービスや送迎時間の拡充等の対応が取れていない。)</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>宝塚市社会福祉法人連絡協議会の部会に参加して、近隣の福祉事業所と協力し地域に貢献できる防災の取り組みについて考えいく。また、地域住民が集う茶話会等に参加し、そこでの意見を事業所の運営に活かしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	1人	4人	8人	14人

前回の改善計画	今後、法人内の他事業所と連携し、シフト体験等で他事業所の環境や、取組みについて学ぶ機会を作ろうと思う。それを当事業所に持ち帰り、活かせることがないか検討し、取り入れていきたいと思う。
前回の改善計画に対する取組み結果	法人内の他事業所とのシフト体験は出来ていないが、職員の応援をもらうことで、他事業所の職員と接することで、新鮮な気持ちで刺激も受けながら働くことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	8	3	2	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	7	2	5	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	1	10	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	3	1	9	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月の職員会議で小多機の必須研修を行い仕事に活かしている。 社会福祉法人連絡協議会へ出席し、地域貢献等について意見交換を行っている。 安全運転管理者講習を受講し、職員へ安全運転の実践（出発時間に余裕を持ち、運転技量に合わせた道路の選択等を周知している。 定期的なカンファレンスを通して、利用者ごとのリスクマネジメントを行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
国家資格等を目指して研修に参加出来ている者もいるが、職員会議の研修以外を受講する事が出来ていない。 無資格の職員や新人職員にそれぞれの理解度、レベルに合わせた教育の実践が不十分である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小規模多機能の経験のない職員にサービス形態や特色などを事業所のパンフレット等で説明する。また、法人内の他事業所と連携し、シフト体験等で他事業所の環境や、取組みについて学ぶ機会を作り、対人援助技術の向上を図っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1人	2人	14人

前回の改善計画	拘束と言っても広い意味を指すので、例えば、なげかけた言葉がそれにあたらぬか等、細かな部分でも、日々のケアの在り方を振り返って、できる限り利用者の行動に支障のない支援をしていくこと。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議で身体拘束等の研修を行っている。利用者を特別な存在にとらえるのではなく、安全を確認したうえで、窮屈にならないように支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	8	0	0	14
②	虐待は行われていない	13	1	0	0	14
③	プライバシーが守られている	5	9	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	2	12	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	6	1	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>入浴時や排泄等のプライバシーは守られている。必要に応じて個室の施錠をするなど利用者の生活空間も守っている。家に帰りたい、外に出たいと訴える方に、その方が言われる家を探しに少し散歩に出たり、猛暑の日にはドライブに出るなど出来る対応を取っている。</p> <p>支援に必要な利用者の個人情報、職員間のみで共有している。また、職員に利用者が他の利用者について詮索してくるような場合には、差し支えない範囲で返答するように周知している。(職員からそのようなことで報告を受けた場合、朝礼等でフィードバックしている。)</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>見守りが手薄な時や危険を回避するために、玄関のスロープ前に椅子を置くこともある。(車椅子利用の利用者が、手すりをつたって玄関先に降りてしまうため。)</p> <p>必要な時に「座っていて下さい。」と言葉での拘束ともとれる表現を使っている。</p> <p>成年後見制度の研修は受けているが、現在活用するケースがない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>継続して職員会議で身体拘束等についての研修を行い周知する。事業所の出入口施錠や離床センサー等も使用しているが、基本である見守りの重要性を再度確認し、職員は適度な緊張感を持って支援していく。</p>	